

## 研究名

「当院、回復期リハビリテーション病棟入院患者のバランス能力と日常生活機能の関係」

## 研究の概要

バランス能力とは、姿勢を安定させる能力です。この能力は、普段の生活の中でトイレ動作や更衣動作をはじめ歩行動作など様々な動作に必要な能力と言われています。しかし、脳梗塞や下肢の骨折などにより、このバランス能力が低下した場合、具体的にトイレ動作能力や更衣動作能力、歩行動作能力にどの程度影響を与えているかは不透明な点が多いです。

そこで本研究では、当院回復期リハビリテーション病棟入院患者様のバランス能力と日常生活機能（トイレ動作能力や更衣動作能力、歩行動作能力など）との関係を調査し、バランス能力の低下が日常生活機能に与える影響を検討するものです。

## 研究対象

2012年4月～2015年8月に当院回復期リハビリテーション病棟に入院され、下記取り込み基準を満たされた患者様のデータ 250名分

\*取り込み基準:入院時・退院時に研究の方法 カルテより調査する項目の検査・評価が実施できていること。

## 研究の意義

高いバランス能力が必要とされる、日常生活動作を明確にすることが可能です。また、その動作を行なう上で必要なバランス能力の能力量（総軌跡長、矩形面積）を数値化し転倒予防が可能となります。

## 研究の方法

対象者様の基本情報と入院中に実施させていただいた検査・評価結果をカルテより調査・分析します。

## 基本情報

・年齢 ・性別 ・疾患（脳血管疾患・運動器疾患）

## カルテより調査する検査・評価項目

・重心動揺検査（静的：総軌跡長 動的：矩形面積） ・10m歩行速度  
・日常生活機能評価（FIM：Functional Independence Measure）  
・Mini-Mental State Examination（MMSE）

## 個人情報に対する配慮

入院中における能力測定の目的として使用されたデータをもとに研究利用させていただきます。院内に保管している患者様の個人情報は院外に出ることがないように厳重に保管しています。また、研究に利用するデータは患者様個人が特定されない方法で利用させて頂いています。

患者様もしくはご家族様がこの研究へのご参加を希望されない場合には、以下の連絡先までご連絡いただけましたら、その方のデータは本研究に利用しないように致します。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

〒512-1111 三重県四日市市山田町 5538-1

小山田記念温泉病院 リハビリテーション科 水谷真康

TEL 059-328-1260 FAX059-328-1921